第30回沖縄海邦銀行杯争奪中学校軟式野球大会　大会要項
第63回沖縄県春季中学校軟式野球大会
（第40回全日本少年軟式野球大会ENEOSトーナメント沖縄県予選大会）

1．目　　的　　軟式野球に親しむ少年・少女に夢と希望を与え、また軟式野球を通して地域における少年スポーツの振興を図ると共に、心身共に健全でたくましい２１世紀を担う青少年の育成に寄与することを目的とする。

2．主　　催　　一般社団法人沖縄県野球連盟

3．共　　催　　琉球新報社

4．協　　賛　　沖縄海邦銀行

5．後　　援　　浦添市教育委員会、豊見城市教育委員会、南城市教育委員会、

6．期　　日　　令和5年3月4日（土）　3月5日（日）

7．日　　程　　2月21日（火）監督会　16：00『オンライン』
4日(土)　開会式　今大会は行わない。
１回戦・２回戦　競技開始9：00
5日(日)　準決勝・決 勝・閉会式　競技開始9：00

8．会　　場　　4日(土)『ANA BALL PARK浦添』『瀬長島野球場B・C』『南城市営新開球場』
5日(日)『ANA BALL PARK浦添』
※大会運営上、日程変更や会場を変更または移動しての試合もあり得る。

9．参加資格　　(1)沖縄県内の中学校に在籍する１・２年生の生徒で編成されたチームで各地区の代表となったチームとする。なお、１校１チームとする。
(2)硬式ボールを使用球としている団体に所属しているチームとその構成員の出場は認めない。
(3)1チームは選手10～25名、監督1名、コーチ2名以内、記録員1名の計29名以内とする。
(4)選手の引率、監督は出場校の校長・教職員・部活動指導員とする。教員以外のコーチについては学校長が認めた者で、地区・県に登録された者とする。但しベンチ入りについては1名のみとする。
(5)参加資格の特例を認める。「開催基準８(6)複数合同チーム」
(6)県・地区中体連の規定及び各学校の規則に沿った中学生らしい身なり・容姿であること。
(7)第40回全日本少年軟式野球大会ENEOSトーナメント沖縄県予選大会（2023年8月横浜スタジアム開催）への出場資格を獲得した際、派遣可能な学校を本大会の参加条件とする。

10．出場チーム　　県内7地区代表１６チーム

地　区	国　頭	中　頭	那　覇	久米島	島　尻	宮　古	八重山	計
割当数	3	5	3	1	2	1	1	１６

11．競技規則　　(1)2022年公認野球規則および2022年全日本軟式野球連盟競技者必携、本大会競技規則・細則に則って行う。
(2)競技方法はトーナメント方式とする。
(3)試合は7回戦とし、得点差によるコールドゲームは3回以降10点差、5回以降7点差とする。また、日没、降雨のコールドゲームについては全試合5回以降成立とする。日没・降雨などで試合が成立しない場合は特別継続試合(ｻｽﾟﾝﾃﾞｯﾄｹﾞｰﾑ)を適用する。
(4)7回を完了し同点の場合は8回からタイブレーク方式とする。（継続打順で0アウト一・二塁の状態にして投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまで続行する。
(5)背番号は１～２５番を使用し、原則としてポジション順とする。
(6) 投手の投球制限及び試合のスピード化に関する事項について適用する。
※天候の都合で日程変更がある場合は、本部で協議の上、特別ルールを設定する。

12．使　用　球　　全日本軟式野球連盟公認（ナガセケンコーボールM号球）とする。

13．組み合わせ　　令和5年2月16日（木）「石川地区公民館」において本部抽選により決定し、後日、沖縄県中体連野球専門部HP（**http://okifffbb.web.fc2.com/**）にて発表する。

14. 表　　彰　(1)優勝校には優勝旗、優勝盾、賞状を授与する。
(2)準優勝校には準優勝盾、賞状を授与する。
(3)３位表彰も行う。

15. 参加申し込み　(1)出場資格を得たチームは沖縄県中体連野球専門部HP（**http://okifffbb.web.fc2.com/**）より所定の大会申込用紙に必要事項を記入し捺印を受け、大会参加料五千円を添えて2月15日（水）までに羽地中学校へ直接持参するか、郵送で申し込む。なお、大会冊子用データを2月15日（水）までにメール送信すること。（**okifffbb2007@yahoo.co.jp**）
(2)選手変更届は、沖縄県中体連野球専門部HPよりダウンロードし、原本とコピー２部を準備し、大会当日に球場長へ提出する。（コピーは両日ともに球場長に提出）
※申込期日を過ぎても地区代表校が決定できない状況の場合は、地区専門部長は直ちに県専門部長へ報告することとする。
【申込先】　〒905－0011　沖縄県名護市字仲尾次７７０番地　名護市立羽地中学校
沖縄県中学校体育連盟野球専門部長　米田　善行　宛

16. 旅費宿泊費　本大会における旅費・宿泊費はすべて参加チームの負担とする。

17. そ　の　他　(1)チームの責任は、引率者において、一切負うものとする。
(2)大会出場中の選手の傷害は、大会本部において応急処置を行い、後は各学校で処理する。
(3)大会参加の際、健康保険証のコピーを持参すること
(4)「第40回全日本少年軟式野球大会ENEOSトーナメント沖縄県予選大会」（横浜スタジアム）に出場するチームの登録選手は令和５年度の沖縄県中体連夏季軟式野球大会への出場はできない。

競技規則

1．試合時間　(1)試合は１時間３０分と計算し、その６０分前までには集合する。

2．オーダー交換　(1)オーダー用紙は大会本部の用紙を使用する。（５部提出）
(2)攻守決定は前の試合の４イニング終了時（第１試合は試合開始４５分前）に監督立ち会いの上主将が行う。但し、連続試合で先発投手が主将の場合は、登録メンバーから代理を認める。
(3) 参加校は校歌のＣＤ（１番のみ）をオーダー交換時に提出する。（シートノック時に流す。）

3．ダッグアウト　(1)抽選番号の若い方が１塁側とする。但し同一チームが連続して試合を行う場合は移動しない。登録された監督、コーチ、選手、記録員以外のベンチ入りは禁止する。
(2)ダッグアウト外からの選手への指示、アドバイスは禁止。
(3)ダッグアウト内でのメガホン使用は監督、コーチのみとする。（ベンチ内１個とする。）

4．シートノック　(1)相手チームがシートノックを行っている時に、道具等の点検を行えるように準備すること。

5．応　　援　(1)~~中学生にふさわしい応援をする。~~
(2)~~応援は攻撃側のチームが優先に行う。~~
(3)別に定める新型コロナウィルス感染拡大予防ガイドラインの徹底を図ること。

6．用　　具　(1) マスコットバット、バットリング、鉄棒、公認球以外のボール等、試合で使用しないものは球場内への持ち込みを禁止する。
(2) 沖縄県中学校体育連盟軟式野球専門部「用具・装具規定及び運用規定」を適用する。

7．試合のスピード化　(1)ベースコーチ・打者・次打者の４名は攻撃前のミーティングには参加せず、所定の場所に移動すること。

8．そ　の　他　(1)大会参加者及び関係者は、新型コロナウィルス感染症対策として別に定めるガイドラインを遵守し、必要書類を提出して大会に参加すること。
(2)投手が投球動作を開始したら、投手の動揺を誘うような声を発しない。
(3)記録員はユニフォームか制服とする。
(4) 選手交代は、監督が球審に告げること。
(5) 各チームのゴミは必ず責任を持って持ち帰る。最終試合の両チームは、ダッグアウト、スタンドの清掃をすること。